

編修趣意書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種目	学年
30-93	小学校	道徳	道徳	3年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
11 学図	道徳 302 道徳 303	かがやけ みらい 小学校どうとく 3年 きづき かがやけ みらい 小学校どうとく 3年 まなび		

1 編修の基本方針

「何ができるようになるか」を重視した学習指導要領の方向性を踏まえ、

「多様性を前提とした問題解決能力の育成」

を当社の共通編集理念とし、育てたい資質・能力を以下のように設定しました。

育てたい資質・能力

(知識・技能)

- ・「なぜ?」「わかった!」を尊重する力
- ・論理的に考える力

(思考力、判断力、表現力)

- ・多様な他者とコミュニケーションする力
- ・少数意見も尊重した合意形成する力

(学びに向かう力、人間性)

- ・未解決の問題への関心
- ・社会に貢献する意欲

この共通編集理念のもと、道徳の資質・能力を育成するために、

「共に生きる、よりよく生きる」

を基本方針として掲げ、以下の四つの視点から教材を選定し、三つの資質・能力を育てる教科書を編修しました。

命 
のつながり

主に、「健やかな身体・心を養い、生命を尊び、自然を大切にすること」に資する教材。
(第一号、四号)

→p.2へ

人 
のつながり

主に、「個人を尊重するとともに、自他の敬愛・協力を重ねて、社会の形成に参画し発展に寄与すること」に資する教材。(第二号、三号)

→p.2へ

時 
(文化)のつながり

主に、「日本の伝統・文化、他国を尊重し、国際社会の発展に寄与すること」に資する教材。
(第三号、四号、五号)

→p.3へ

夢 
のつながり

主に、「幅広く知識・教養を身に付けて真理を求め、個の能力を伸ばし創造性を養う」ことに資する教材。
(第一号、二号)

→p.3へ

教材選定の
四つの視点

道徳科で育てたい
資質・能力

(知識・技能)

道徳的価値に基づいて、
人間を尊重し理解する力

(思考力、判断力、表現力)

多様な考え方に触れ、
自らの生き方を考える力

(学びに向かう力、人間性)

よりよい生き方や
社会づくりを目指そうと
する意欲と態度



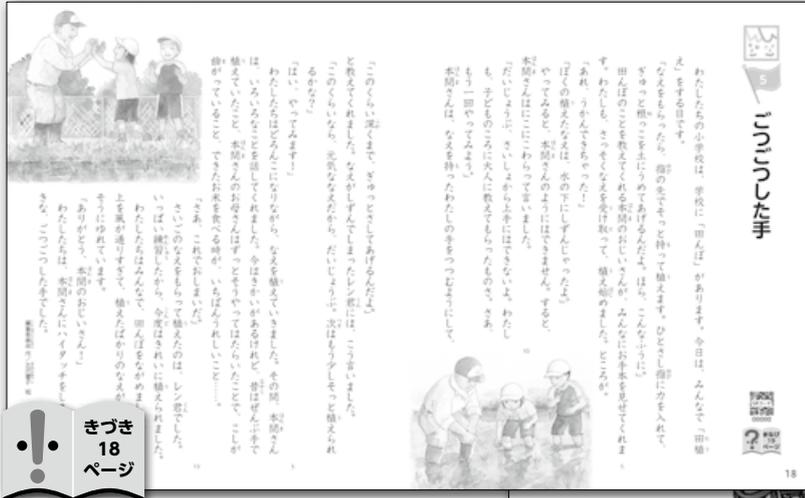
時のつながりから学ぶ

共に生きる
よりよく生きる

自らの拠としての伝統や文化に注視し、それらへの理解を深め関心をもつとともに、他国の文化や異なる生活などに対しても親しみを持ち、それぞれの在り方を考えながら、明るい社会を希求し実現しようとする心を育てる教材を配置しました。

教材の例

p.56-59 「16 カンボジアから来た転校生」、p.126-129 「35 お父さんとぼくの学校」ほか



きづき
18
ページ

感謝 p.18-19 「5 ごごつした手」



きづき
94
ページ

伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 p.94-98 「27 おばあちゃんのおせち」



夢のつながりから学ぶ

共に生きる
よりよく生きる

将来への希望を持ち、自分の長所や個性を肯定し、自らの人生を切り拓いていこうとする意欲を高めるとともに、他者と共に築く世界を考え、「共に生き、よりよく生きる」未来を実現させる喜びや勇気を与える教材を配置しました。

教材の例

p.9-11 「2 今日のキラリ」、p.34-37 「10 ぼくらは小さななかにはかせ」、p.66-69 「19 清のゆめ 一山下清一」ほか

個性の伸長 p.118-121 「33 自分をしんじる心 一体そう選手・白井健三」



きづき
118
ページ



きづき
90
ページ

希望と勇気、努力と強い意志 p.90-93 「26 ふかのうをかのうに」

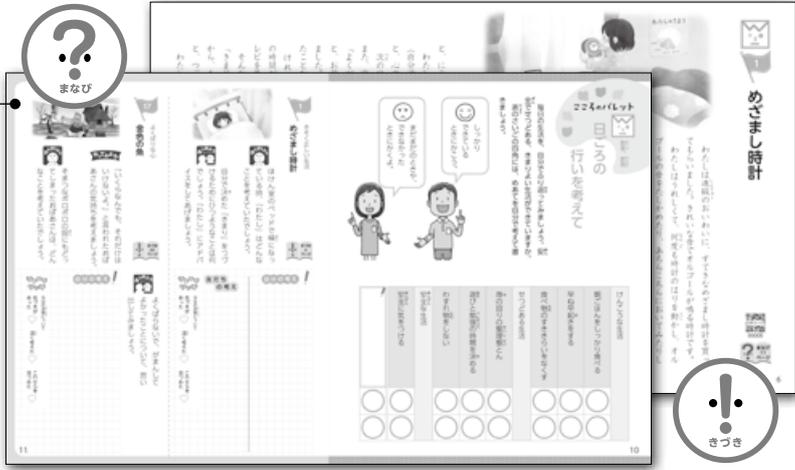
図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所			
		教材 No.	教材名	きづきページ	まなびページ
正しいと思うことを自分から (教科書「まなび」)	多面的・多角的に考えて、正しいと判断したことを自信をもって行う態度を養い、自主・自律の精神を養うことを企図し、教材を配しました。(第2号)	6	よわむし太郎	20	7
		14	キウイフルーツのたなの下で	51	
すなおで明るく (教科書「まなび」)	過ちを素直に認められる道徳心を培うとともに、正直に明るい心で毎日を過ごし、健やかな身体を養うことを企図し、教材を配しました。(第1号)	23	びしょぬれの本	82	9
		30	まどガラスと魚	104	
日ごろの行いを考えて (教科書「まなび」)	身の回りを整えることの意義を理解し自分の生活において実践するとともに、よく考えて行動する判断力と健やかな身体と自律の精神を養うことを企図し、教材を配しました。(第1号、第2号)	1	めざまし時計	6	11
	わがままをしない生活をしようとする態度を養うことで、豊かな情操と道徳心を培うとともに、自主・自律の精神を養うことを企図し、教材を配しました。(第1号、第2号)	17	金色の魚	60	
よいところをのぼす (教科書「まなび」)	自己の特徴や長所に気付くとともに、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばすことを企図し、教材を配しました。(第2号)	19	清のゆめ 一山下清一	66	13
		33	自分をしんじる心 一体そう選手・白井健三一	118	
決めたことはねばり強く (教科書「まなび」)	自分のやるべきことをやりとげようとする姿のよさを知るとともに、豊かな情操と道徳心を培い、個人の価値を尊重してその能力を伸ばすことを企図し、教材を配しました。(第1号、第2号)	10	ぼくらは小さななかにはかせ	34	15
		26	ふかのうをかのうに	90	
人にやさしく親切に (教科書「まなび」)	相手のことを思いやり、互いに温かい心で接し、親切にしようとする心情と態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第3号)	15	えがおあふれるわたしの町	54	17
		28	千羽づるのおみまい	99	
まわりの人にかんしゃを (教科書「まなび」)	身近な人や自己の生活を築いてくれた先人の善意に感謝する心情を育て、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第3号)	5	ごつごつした手	18	19
真心をこめて (教科書「まなび」)	誰に対しても真心をもって接することを通して豊かな情操と道徳心を養い、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第1号、第3号)	25	言葉のまほう	88	21
友だちと助け合って (教科書「まなび」)	友達と信頼し合い、仲良く助け合うことのよさについて考え、個人の価値を尊重し、自他を敬愛し協力する態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第2号、第3号)	11	友だちやもんな、ぼくら	38	23
		31	ナホとメグ ーいつもいっしょだねー	108	
たがいに分かり合うこと (教科書「まなび」)	互いに理解し合うことの大切さについて考え、自分と異なる意見も大切にすることを通し、個人の価値を尊重し、自他を敬愛し協力する態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第2号、第3号)	3	貝がら	12	25
		22	なかよしタイム	78	
きまりを守って (教科書「まなび」)	周囲のことを考えて行動することのよさを知り、自主及び自律の精神を養うとともに、正義と責任、公共の精神に基づき社会の発展に寄与しようとする態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第2号、第3号)	7	あめ玉	24	27
	きまりやルールの意義に気付き守ろうとする自主・自律の精神を養うとともに、正義と責任から主体的に社会の形成に参画しようとする態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第2号、第3号)	13	黄色いボール	48	
分けへだてのない心 (教科書「まなび」)	公正、公平な態度のよさを考えながら、互いの違いを認め合い、個人の価値を尊重し、正義と平等を重んじ、豊かな情操と道徳心を養うことを企図し、教材を配しました。(第1号、第2号、第3号)	9	同じなかまだから	30	29
		29	ようちゃんのはさみ	102	
だれかのために、 できることを (教科書「まなび」)	自分の役割ややるべきことを果たそうとする実践意欲から、職業および生活との関連を重視し、勤労、公共の精神を重んじる態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第2号、第3号)	20	父が教えてくれたもの	70	31
家族のあいじょうを 受け取って (教科書「まなび」)	自分の成長を願う家族の愛情に気付くことから、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第3号)	4	ブラッドレーのせいぎゅう書	16	33
		32	たんじょう会のおにぎり	112	

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所			
		教材 No.	教材名	きづき ページ	まなび ページ
よりよい学校に (教科書「まなび」)	よりよい学校生活のために協力し合うことから、自他の敬愛と協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画しその発展に寄与しようとする態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第3号)	2	今日のキラリ	9	35
		35	お父さんとぼくの学校	126	
わたしたちのふるさとや文化 (教科書「まなび」)	伝統や文化を知り、大切にしようとする心情を育てることを企図し、教材を配しました。(第5号)	27	おばあちゃんのおせち	94	37
他国を身近に (教科書「まなび」)	世界の人々や文化に親しみ、関心をもとうとする心情から、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第5号)	16	カンボジアから来た転校生	56	39
命というもの (教科書「まなび」)	全ての命の有限性を知り、そのことを考えることを通して、生命を尊重しようとする態度を養うことを企図し、教材を配しました。(第4号) 身近な生き物が自分と同じく命をもつ存在であることを考えることを通し、生命あるものを尊ぶ心を育てることを企図し、教材を配しました。(第4号)	8	さいたよ、光祐君のアサガオ	26	41
		18	ヒキガエルとロバ	63	
しぜんを大切に (教科書「まなび」)	自然の素晴らしさや不思議さに触れ、生命を尊び、自然を大切にすることを企図し、教材を配しました。(第4号)	12	森のいのち	42	43
		24	お助け！ シュロの糸	84	
感動する心 (教科書「まなび」)	美しい心に触れ、豊かな情操と道徳心を培い、やさしく美しい心遣いや情景に素直に感動する心情を育てることを企図し、教材を配しました。(第1号、第4号)	21	幸せの王子	72	45
		34	花さき山	122	

3 上記の記載事項以外に 特に意を用いた点や特色

1 「きづき」と「まなび」の二部構成で豊かな道徳授業を

道徳的課題に「気づき」、自らの考えをもち、他者との交流を通して深く「まなび」、これからにつなげる活動と思慮深さを。



2 まずは「学級づくり」から

安心して自分の意見を言える環境づくりのための活動を「きづき」冒頭に配置。

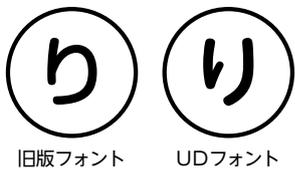


3 内容項目×現代的な課題で深い学びを

関連した内容を「きづき」の巻末一覧表にも掲載。目的意識をもった焦点化した授業が可能に。

4 ユニバーサルデザインへの配慮

ユニバーサルデザインフォント採用、カラーユニバーサルデザインに配慮した色使い。
教材のデザイン構成を整理し、すっきりと見やすく、授業の流れが分かりやすい構成に。



編修趣意書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

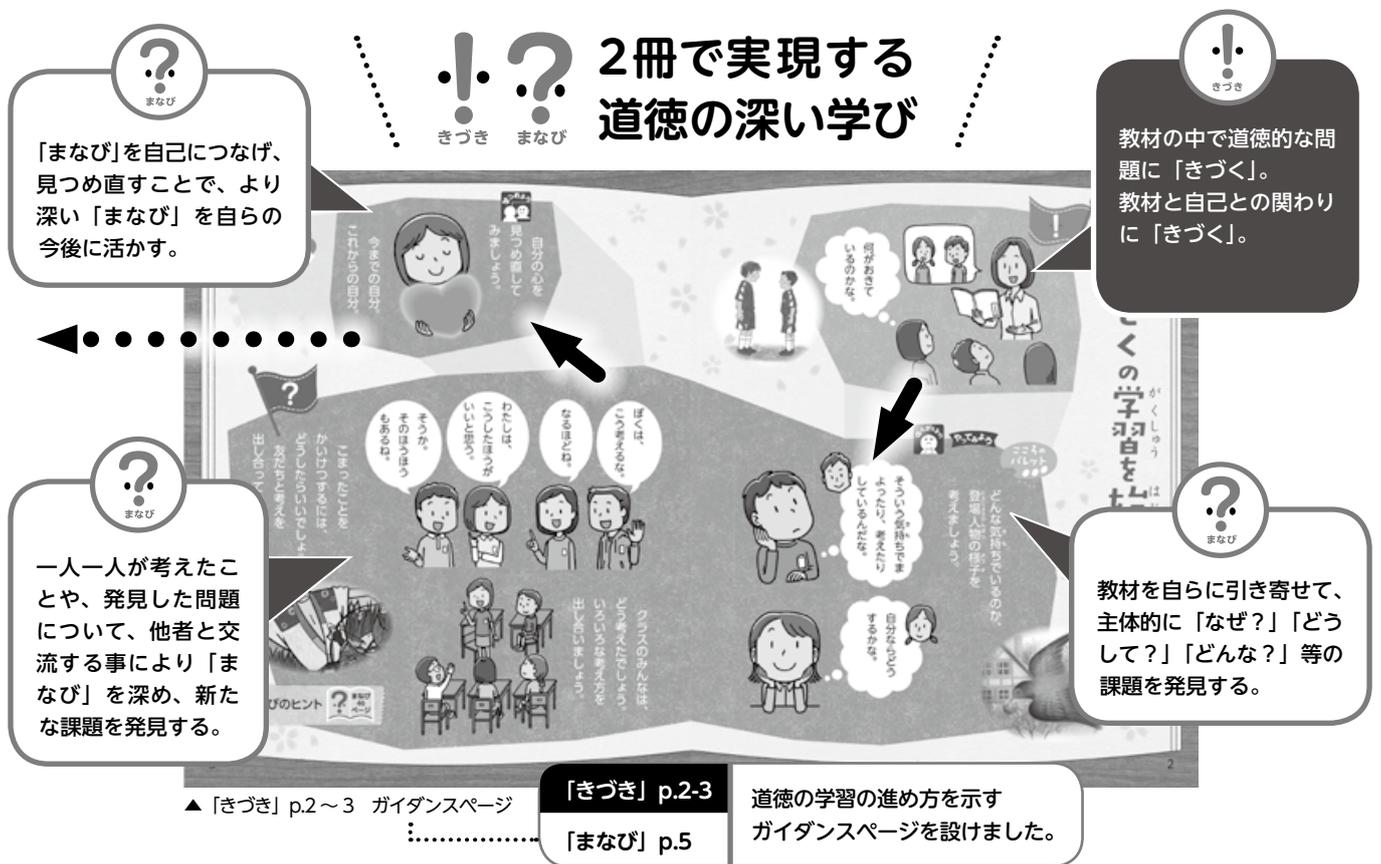
受理番号	学校	教科	種目	学年
30-93	小学校	道徳	道徳	3年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
11 学図	道徳 302 道徳 303	かがやけ みらい かがやけ みらい	小学校どうとく 小学校どうとく	3年 きづき 3年 まなび

1-1 編修上特に意を用いた点や特色

自らの気づきをもとに、互いに考え合い、学び合う教科書 — 「きづき」と「まなび」の二部構成で、「考え、議論する道徳」を実現する—

「よりよい生き方」を考えるための授業像を設定し、主体的・対話的で深い学びが展開できる道徳の学習を具体的に示すことを追究しました。

そして、その実現のために、道徳的な価値や課題と出会う「きづき」と、そこでの気づきをもとに、よりよいあり方を考え、議論し、深め合う「まなび」の、「2冊でひとつの教科書」としました。



「共に生きる、よりよく生きる」

の基本方針を掲げ、以下の三つの目標を実現する教科書として編集しました。

1

自他を理解・尊重し、
物事を深く考えようとする
子供を育てる

p.8へ

2

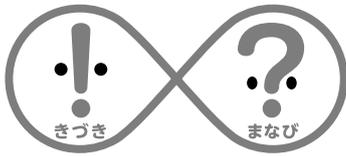
多様な考え方にに基づき、
自分のものさしで判断が
できる子供を育てる

p.8へ

3

他者とともによりよい
社会・世界を築いていく
意欲をもつ子供を育てる

p.9へ



なぜ2冊？ 二分冊で実現する、道徳の深い学び



主体的に学ぶ力を育てる



「きづき」 p.54-55 「15 えがおあふれるわたしの町」

①教材から自分で「気づき」を見つけられるように紙面を構成し、子供たちが主体的に学ぶ力を育てます。

- 発問等は「まなび」にまとめ、先入観なく教材と向き合える構成。
- 教材の中で「何が課題となっているのか」を自ら発見し、考えていく力を育てます。

①子供が思わず「！」と考えるように、教材の話題や挿絵、提示方法を工夫しました。

- スポーツ、実話、名作物語、生活文等、多様な内容の教材を配しました。
- 写真やコミック、イラスト等を効果的に使い、子供の興味を引き出します。



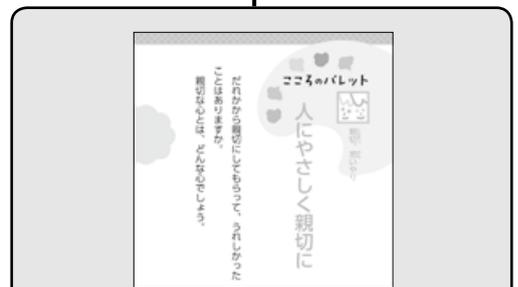
対話を通して学びを深める



「まなび」 p.16 「人にやさしく親切に」

②教材の「！」を通して見つけた「？」を考え、他者との対話を通して自らを深めていくことを企図しました。

- 一見開きで一内容項目。その内容の学びを大きくくりに見取ることができる配列に。
- 年間の学習を一冊に集約し、子供自身が自分の成長を実感できる構成です。



まなびをつかむ「心のパレット」

- 道徳的価値を見つけたり、多面的・多角的なものの見方に誘ったりするページです。
- 「きづき」の教材と組み合わせ、授業の導入や終末で活用することで、道徳的価値により迫ることができるよう企図しています。

まなびを残す書き込み

- 主題名、教材の「？」を示した「かんがえよう」、自らを見つめ直す「みつめよう」の発問を配置しています。
- 他者との対話を通して学びを深めていくために、「自分の考え」と「友達の考え」の書き込み欄を配置しました。
- 鉛筆や色鉛筆でも書きやすい用紙を採用。
- 「分かった」で終わらない道徳の学習のために、これからにつなげる振り返りとして「つなげていこう」欄を設けました。



1

自他を理解・尊重し、物事を深く考えようとする子供を育てる教科書

- 子供が道徳的価値に基づき、教材と主体的に関わりながら道徳的心情を深められる授業を実現することを企図して、「きづき」「まなび」の二分冊で教材を構成しました。
- 「きづき」には、教材の四つの視点と教材を掲載し、導入や主題名、文末の発問は「まなび」に掲載。教材と出会うときに、子供自身が主体的に教材と向き合い、自分なりの課題を発見できるよう工夫しました。
- 道徳的諸価値をもとに自己との関わりで捉えるための教材として、「まなび」に「心のパレット」を掲載。道徳の授業の学びを自分に引き寄せ、道徳的諸価値を自分事として考えられるように企図しました。

「きづき」 p.60-62 「17 金色の魚」

発問マーク

- 中心発問
- 後段の発問
- 体験的な活動

まなび 10 ページ

「まなび」 p.10-11

視点

- A: 自分自身のこと
- B: 他人との関わり
- C: 身の回りの、大勢の人たちとの関わり
- D: 命や自然、美しいものとの関わり

QRコード

各教材にQRコードで補助資料を配しました。

きづき 60 ページ

ココロのパレット

道徳的価値を見つけたり、多面的・多角的なもの見方に誘ったりするページで、主に授業の導入などで活用します。

2

多様な考え方に基づき、自分のものさしで判断ができる子供を育てる教科書

- 道徳の「まなび」は、異なる価値観を交流することで深まります。「まなび」では、体験的な学び、友達との意見の交流、また家族や地域の方との交流を設定し、多様な考え方に触れる事を企図しました。
- 多様な考え方と触れ合う事で、広い視野から多面的・多角的に捉え、考えることができる判断力を育てます。

まなび 47 ページ

まなび 7 ページ

よむむし太郎

きづき 20 ページ

「きづき」 p.20-23 } 「6 よむむし太郎」

「まなび」 p.7

動作化、役割演技などの体験的な学び

「やってみる」ことを通して、異なる立場を実感します。

「まなび」 p.46-47 「まなびのヒント」

「まなび」書き込み欄

自分の考えのほか、友達の考えを書き込むスペースを配しています。

3

他者と共によりよい社会・世界を築いていく意欲をもつ子供を育てる教科書

- 道徳的実践意欲と態度を養うことを企図し、教材を選定しました。
- 他者と学び合うことを通し、自己の人間としての生き方について考え、学びを深められるよう企図した構成です。
- 道徳の学びを自らの「これまで」や「これから」につなげ、よりよい社会・世界を築いていく意欲を育てます。

まなび 25 ページ

「まなび」振り返り欄「つなげていこう」

道徳の学びを、自分のこれからにつなげていくことを意識させる振り返り欄を設けました。

貝がら

「きづき」 p.12-15
「まなび」 p.25 } 「3 貝がら」

「君の家はどこなの?」
「どこ?」
「いろいろなことを聞いてみた。けれど、中山君は、ぼくのしつもんにも、ただ首をたてにふったり、横にふたりするだけだった。
「何だい、せつかなかまよくしようと思っっているのに。」
ぼくは、むねの中でそう思った。でもそう
ちに、中山君は、ぼくだけが口をきかないのではないことが分かってきた。だけれども口をきかないのだ。いつもまだりこでばかりいる。ぼくは、そんな中山君が大好きで、ならなかった。
ある日の図工の時間のことだった。
「楽しかった思い出や、しよらいのゆめを絵にしてみよう。」
と、先生が言われた。それで、ぼくはケットの絵をかき出した。
中山君は、せなかを丸めてねっしんいる。口をきかろうとむすんで、むらり(何をかいているんだろ?)
ぼくは、そっと画用紙のそばに

「きづき」 p.12-15
「まなび」 p.25 } 「3 貝がら」

「貝がら」

「きづき」 12 ページ

ともにいきる

いじめに係わる教材には、「ともにいきる」マークを入れ、互いに尊重し合い、他者とともによりよい社会を築く態度を養います。

1-2 その他、編修上特に意を用いた点

1 現代的な課題を網羅

いじめに関する教材を、学級が崩れやすいと言われる6月・11月を中心に複数配置しました。

情報モラル教材を各学年に掲載しています。

言葉のまほう

「きづき」 p.88-89 「25 言葉のまほう」

2 多様な形式の教材提示

黄色いボール

「きづき」 p.48-50 「13 黄色いボール」

写真や絵から課題を発見する教材、コミック形式の教材など、多様な教材を配置しました。

3 家庭・地域との連携を図る

- 家庭・地域と連携した教材や学習活動を配置しています。
- 「まなび」 p.2-3 「まなびの道しるべ」には、子供の振り返り欄に加え、家庭からのメッセージ欄を設け、家庭との連携を図りました。

4 ユニバーサル・デザインへの配慮

- 教科書にはユニバーサルデザインフォントを使用しています。
- カラーユニバーサルデザイン上の観点から、全ページにわたり配色とデザインに十分な配慮を施しています。

2 対照表

学習指導要領の内容		該当箇所					配当 時数	備考 関連する現代的 な課題
内容項目		教材 No.	教材名	きづきページ	まなび ページ	心のパ レット		
A 主として自分 自身に関する こと	善悪の判断、 自律、自由と責任	6	よむむし太郎	p.20-23	7	6	1	
		14	キウイフルーツのたなの下で	p.51-53	7	6	1	
	正直、誠実	23	びしょぬれの本	p.82-83	9	8	1	
		30	まどガラスと魚	p.104-107	9	8	1	
	節度、節制	1	めざまし時計	p.6-8	11	10	1	
		17	金色の魚	p.60-62	11	10	1	
	個性の伸長	19	清のゆめ ー山下清ー	p.66-69	13	12	1	
		33	自分をしんじる心 ー体そう選手・白井健三ー	p.118-121	13	12	1	キャリア教育
希望と勇氣、 努力と強い意志	10	ぼくらは小さななかにはかせ	p.34-37	15	14	1		
	26	ふかのうをかのうに	p.90-93	15	14	1	キャリア教育	
B 主として人との 関わりに関 すること	親切、思いやり	15	えがおあふれるわたしの町	p.54-55	17	16	1	福祉教育
		28	千羽づるのおみまい	p.99-101	17	16	1	
	感謝	5	ごつごつした手	p.18-19	19	18	1	
	礼儀	25	言葉のまほう	p.88-89	21	20	1	情報モラル
	友情、信頼	11	友だちやもんな、ぼくら	p.38-41	23	22	1	
		31	ナホとメグ ーいつもいっしょだねー	p.108-111	23	22	1	
	相互理解、寛容	3	貝がら	p.12-15	25	24	1	いじめ対応
		22	なかよしタイム	p.78-81	25	24	1	いじめ対応
C 主として集団 や社会との関 わりに関する こと	規則の尊重	7	あめ玉	p.24-25	27	26	1	
		13	黄色いボール	p.48-50	27	26	1	
	公正、公平、 社会正義	9	同じなかまだから	p.30-33	29	28	1	いじめ対応
		29	ようちゃんのはさみ	p.102-103	29	28	1	いじめ対応
	勤労、公共の精神	20	父が教えてくれたもの	p.70-71	31	30	1	キャリア教育
	家族愛、家庭生活の 充実	4	ブラッドレーのせいきゅう書	p.16-17	33	32	1	
		32	たんじょう会のおにぎり	p.112-116	33	32	1	
	よりよい学校生活、 集団生活の充実	2	今日のキラリ	p.9-11	35	34	1	
		35	お父さんとぼくの学校	p.126-129	35	34	1	
	伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態度	27	おばあちゃんのおせち	p.94-98	37	36	1	食育・ 伝統文化教育
国際理解、国際親善	16	カンボジアから来た転校生	p.56-59	39	38	1	国際理解教育	
D 主として生命 や自然、崇高 なものとの関 わりに関する こと	生命の尊さ	8	さいたよ、光祐君のアサガオ	p.26-29	41	40	1	いじめ対応
		18	ヒキガエルとロバ	p.63-65	41	40	1	
	自然愛護	12	森のいのち	p.42-47	43	42	1	
		24	お助け！ シュロの糸	p.84-87	43	42	1	持続可能な 社会
	感動、畏敬の念	21	幸せの王子	p.72-76	45	44	1	
		34	花さき山	p.122-125	45	44	1	